

令和3年(2021年)度

人文社会科学研究群国際公共政策学位プログラム(博士前期課程)

10月期試験の選抜方法の変更について

人文社会科学研究群国際公共政策学位プログラム(博士前期課程)10月期入学試験においては、選抜方法をオンライン入試に変更します。募集要項の「6. 選抜方法等」における「学力検査日程・試験科目等」の国際公共政策学位プログラム(前期)の項目を以下の通り訂正します。

なお、公開中のWeb募集要項については訂正したものを掲載します。

10月期 一般入学試験

日程	10月15日(木)		10月16日(金)・ 17日(土)
科目(配点)	外国語(100点)	専門科目(200点)	口述試験(200点)
時間	10:00~11:00	11:30~12:30	受験生に 個別に通知
試験内容	原則として英語 または日本語。 manabaを用いた オンライン記述 試験形式で実施 する。(注)1	国際関係論(国際法 含む)、社会開発 論、人類学、政治 学、社会学、地域研 究から専門および研 究計画に関連の深い 1問を選択して解 答する。manabaを 用いたオンライン記 述試験形式で実施 する。(注)2	専門および研究 計画に関して試 問する。試験は Zoomを用いた個 別オンライン面 接形式で実施す る。
選択方式	【出願時選択】	【出願時選択】	

1. 英語の解答言語は英語または日本語です。

日本語の解答言語は日本語です。

外国語は母語(第1言語)でない言語とします。また、辞書の持ち込みは不可。受験者の研究希望分野と深くかかわる言語と認められる場合は、中国語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語のいずれかで受験することが可能です。これらの言語で受験を希望する場合は、日本語(1200字以内)または英語(400語以内)で希望研究領域・研究計画と受験希望言語との関係をまとめ、必ず9月4日(金)までに提示してください(必着)。事前の申し出なしに、これらの言語を選択した場合、出願は認められません。詳細は学位プログラム事務室(ipp-office@dpip.tsukuba.ac.jp)にお問い合わせ下さい。

2. 国際関係論（国際法含む）、社会開発論、人類学、政治学は英語および日本語で出題され、解答言語は英語または日本語です。

社会学は出題・解答言語ともに日本語です。

地域研究は「経済学」、「政治・経済」、「地理・歴史」、「社会・文化」の4問を出題します。出願時に1問を選択して下さい。「経済学」は出題・解答言語ともに英語です。「政治・経済」、「地理・歴史」、「社会・文化」は英語および日本語で出題され、解答言語は英語または日本語です。